

平成 29 年度学校評価報告書（目標設定）

	視点	4年間の目標 (平成28~31年度)	1年間の目標 (平成29年度)	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>①基礎・基本の確実な定着と学習意欲の向上、進路希望の実現に繋がる生徒主体の授業を実践する。</p> <p>②県立高校改革（I期）の教育課程研究開発校（新科目「公共」）として研究開発を行う。</p>	<p>①生徒の主体的な学びを実現する授業研究を推進し、意欲的に学習に取り組む姿勢を身に付けさせる。</p> <p>②新科目「公共」のねらいに適する学習内容と評価規準について検討しまとめる。</p>	<p>①すべての教科・科目で主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、生徒が主体的、協働的に学ぶ授業を実践し、学習到達度の向上を図る。</p> <p>②シチズンシップ教育等の取組を踏まえ、新科目「公共」の学習内容の整理と評価規準の作成をテーマに研究を推進する。</p>	<p>①・すべての授業で、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた生徒の主体的・協働的な学びの場面を設定できたか。</p> <p>・学習到達度が向上したか。</p> <p>②これまで取り組んできたシチズンシップ教育等と新科目「公共」の関係を整理し、学習内容及び評価規準をまとめることができたか。</p>
2	生徒指導・ 支援	<p>①安心して学べる学校づくりを推進し、自己肯定感・他者理解・規範意識の伸長を図る。</p> <p>②部活動の活性化を図り、協調性や連帯感の寛容を図る。</p>	<p>①生活指導とともに、教育相談や不審者対策の充実を図るなど安全・安心な教育環境を確立する。</p> <p>②部活動の加入率アップを図り、達成感や連帯感を共有できるよう、生徒の主体的な活動を支援する。</p>	<p>①・教育相談体制の一層の充実を図り、課題のある生徒への支援を組織的・継続的に行う。</p> <p>・不審者対策の徹底を図る。</p> <p>②ホームページで活動状況を発信する等加入・定着及び活性化のための取組みを工夫する。</p>	<p>①効果的な生活指導が実践できたか。また、ケース会議等の取組が課題のある生徒への支援に生かされたか。</p> <p>②部活動加入率や定着率は向上したか。生徒は達成感や連帯感を共有して活動できたか。</p>
3	進路指導・ 支援	<p>①キャリア教育実践プログラムの充実を図り、生徒のキャリア諸能力を育成する。</p> <p>②ガイダンスの充実を図り、生徒の進路希望の実現を支援する。</p>	<p>①教科横断的で探究的な学習等を通して、生徒のキャリアに関する基礎的・汎用的能力の育成を図る。</p> <p>②3年間を見通した進路指導計画に基づいた指導を行い、進路選択意識の向上と進路希望の実現を支援する。</p>	<p>①自己及び社会に係る課題についての探究的学習により、課題対応能力をはじめとした基礎的・汎用的能力の育成を図る。</p> <p>②・ガイダンス等を活用して、早期に目標設定が明確にできるように指導する。</p> <p>・目標実現に向けた粘り強い、着実な努力を支援する。</p>	<p>①探究的な学習の場面を設定し、生徒に自らの課題として取り組ませることができたか。</p> <p>②・進路指導計画に基づいた指導ができたか。</p> <p>・模擬試験や各種ガイダンスを進路選択に活用させることができたか。</p> <p>・生徒の第一志望の実現を支援できたか。</p>
4	地域等との 協働	<p>①広報活動を充実させて本校への理解の深化を図り、信頼される学校づくりを進める。</p> <p>②地域等との連携を一層強め、地域の教育力を生かした取組を推進する。</p>	<p>①ホームページ等を活用して本校の特色や教育活動、地域等の方に分かりやすく発信する。</p> <p>②地域等との交流や連携した事業を通して、生徒の経験値を上げ、公共心や社会性を育成する。</p>	<p>①ホームページの内容の充実と更新頻度の改善を図る。</p> <p>②インターンシップやボランティア活動など、地域等での活動への、生徒の参加機会と参加者数の増加を図る。</p>	<p>①教育活動の成果等をホームページなどでアピールし本校への理解を深めることができたか。</p> <p>②インターンシップやボランティア活動などの機会や参加者数が増えたか。また、生徒にとって有意義な活動であったか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①事故・不祥事防止を徹底し、教職員の協働性を高め指導力の一層の充実を図る。</p> <p>②防災体制の確立と防災教育の充実を図る。</p>	<p>①マニュアルや業務推進態勢の改善を図り、成績処理や個人情報等の管理等における事故を根絶する。</p> <p>②防災対策や防災教育を充実させ、安全安心な学校づくりを推進する。</p>	<p>①・日常的に教職員間で情報を共有し、課題に迅速に対応する。</p> <p>・マニュアルや点検の在り方を改善し徹底を図る。</p> <p>②初動態勢の整備と、地域と連携した実践的な防災教育を進める。</p>	<p>①日常的に気づいたことを言葉にできる風通しのよい職場であったか。</p> <p>・成績処理や個人情報管理等でマニュアルに沿った扱いや効果的で効率的な点検ができたか。</p> <p>②初動態勢の整備ができたか。地域と連携した訓練などより実践的な防災教育ができたか。</p>